

**12月2日（金）**  
**第1会場 屋内ホール**

## シンポジウム 1 (S1-1 ~ 10) 12月2日(金) 8:00 ~ 10:00 第1会場

「日本から発信する予防的抗菌薬投与の適正使用」

座長：小西敏郎 (NTT 東日本関東病院)

織田成人 (千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

特別発言：炭山嘉伸 (日本外科感染症学会理事長、学校法人東邦大学理事長、日本抗生物質学術協議会理事長)

- S1-1 『大学病院全外科系を対象とした周術期予防的抗菌薬の適正使用への取り組み』  
帝京大学医学部附属病院 感染制御部<sup>1)</sup>、同 薬剤部<sup>2)</sup>、帝京大学医学部内科学講座 (感染症)<sup>3)</sup>、  
公益社団法人日本看護協会看護研修学校<sup>4)</sup>、帝京大学医学部外科学講座<sup>5)</sup>  
岡田雄介<sup>1,2)</sup>、松永直久<sup>1,3)</sup>、渋谷智恵<sup>1,4)</sup>、中島康雄<sup>1,2)</sup>、渡邊真知子<sup>2)</sup>、  
福島亮治<sup>5)</sup>
- S1-2 『胃癌手術における予防的抗菌薬投与に関する第 III 相比較試験 (OGSG0501)』  
NTT 西日本大阪病院外科<sup>1)</sup>、大阪消化管がん化学療法研究会<sup>2)</sup>、  
木村 豊<sup>1,2)</sup>、今村博司<sup>2)</sup>、井上健太郎<sup>2)</sup>、藤谷和正<sup>2)</sup>、飯島正平<sup>2)</sup>、松山 仁<sup>2)</sup>、  
辰巳満俊<sup>2)</sup>、黒川幸典<sup>2)</sup>、下川敏雄<sup>2)</sup>、辻仲利政<sup>2)</sup>、古河 洋<sup>2)</sup>
- S1-3 『胃癌に対する胃全摘術後の予防的抗生剤に関する検討』  
市立堺病院外科<sup>1)</sup>、同 ICT<sup>2)</sup>  
川端良平<sup>1)</sup>、今村博司<sup>1)</sup>、岸本朋乃<sup>1)</sup>、山本為義<sup>1)</sup>、武元浩新<sup>1)</sup>、福永 睦<sup>1)</sup>、  
大里浩樹<sup>1)</sup>、藤本卓司<sup>2)</sup>、上山崎みちる<sup>2)</sup>、古河 洋<sup>1)</sup>
- S1-4 『胃癌・大腸癌に対する周術期抗菌薬短縮化の妥当性と SSI の危険因子：単一施設による前  
向きランダム化非劣性試験』  
埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科  
芳賀紀裕、石橋敬一郎、石畝 亨、桑原公亀、大澤智徳、岡田典倫、隈元謙介、  
石田秀行
- S1-5 『消化管手術において 24 時間以上の予防的抗菌薬投与は創感染を減少させない』  
遠賀中間医師会おんが病院 救急総合診療科<sup>1)</sup>、同 外科<sup>2)</sup>  
末廣剛敏<sup>1)</sup>、皆川亮介<sup>2)</sup>、住吉康史<sup>2)</sup>、杉町圭蔵<sup>2)</sup>
- S1-6 『術後感染ハイリスク手術における予防抗菌薬 48 時間投与の妥当性』  
広島大学病態制御医科学講座外科  
清水 亘、大毛宏喜、渡谷祐介、上神慎之介、中島 亨、橋本泰司、首藤 毅、  
上村健一郎、村上義昭、末田泰二郎
- S1-7 『大腸癌手術における化学的および機械的腸管処置の功罪』  
むつ総合病院外科<sup>1)</sup>、青森市民病院外科<sup>2)</sup>  
橋爪 正<sup>1)</sup>、西川 薫<sup>1)</sup>、吉澤忠司<sup>1)</sup>、中山義人<sup>1)</sup>、山田恭吾<sup>1)</sup>、松浦 修<sup>1)</sup>、  
神 寛之<sup>2)</sup>、池永照史郎一期<sup>2)</sup>、青木計績<sup>2)</sup>、川嶋啓明<sup>2)</sup>

- S1-8 『肝切除術における予防的抗菌薬投与は手術時のみで十分である』  
埼玉医科大学国際医療センター消化器外科  
岡本光順、小山 勇、利光靖子、岡田克也、合川公康、上野陽介、渡辺幸博、  
徳永裕貴、高木 誠、加藤琢也、宮澤光男
- S1-9 『肝切除術における予防的抗菌薬投与と手術部位感染の実態』  
大阪市立大学大学院肝胆膵外科学  
久保正二、竹村茂一、上西崇弘、坂田親治、浦田順久、大畑和則、金田和久、  
栄 政之、西岡孝芳、野沢彰紀、松田常美、新川寛二、清田誠志
- S1-10 『大腸手術における成人と小児での予防的抗菌薬使用状況の比較』  
三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学<sup>1)</sup>、同 先端的外科技術開発学<sup>2)</sup>  
井上幹大<sup>1)</sup>、小林美奈子<sup>2)</sup>、内田恵一<sup>1)</sup>、井出正造<sup>1)</sup>、橋本 清<sup>1)</sup>、松下航平<sup>1)</sup>、  
小池勇樹<sup>1)</sup>、毛利靖彦<sup>1)</sup>、楠 正人<sup>1,2)</sup>

---

**教育セミナー** 12月2日(金) 10:00～11:30 第1会場

教育委員会企画プログラム

**※外科周術期感染管理認定医・教育医制度委員会が指定するプログラム**

「術中汚染対策」

- 司会：海野倫明（東北大学大学院医学系研究科消化器外科学分野肝胆膵外科）  
金子弘真（東邦大学医学部一般消化器外科）  
特別発言：大久保憲（東京医療保健大学医療情報学科教授）
- プレゼンター：大毛宏喜（広島大学病院感染症科）  
パネリスト：上部消化管 木村 豊（NTT 西日本大阪病院外科）  
下部消化管 小林美奈子（三重大学大学院医学系研究科先端的外科技術開発学）  
肝胆膵 渡邊 学（東邦大学医療センター大橋病院外科）

---

**会長講演** 12月2日(金) 11:30～12:00 第1会場

司会：炭山嘉伸（日本外科感染症学会理事長、学校法人東邦大学理事長、  
日本抗生物質学術協議会理事長）

「大腸外科医としての感染症対策への取り組み」

三重大学大学院医学系研究科消化管・小児外科学

楠 正人

---

**総会・各種委員会報告** 12月2日(金) 13:15～14:15 第1会場

## シンポジウム3 (S3-1 ~ 9)

12月2日(金) 14:30 ~ 16:30 第1会場

「耐性菌をどうする？」

座長：内山和久（大阪医科大学一般・消化器外科）

橋爪 正（むつ総合病院外科）

特別発言：矢永勝彦（東京慈恵会医科大学外科学講座消化器外科教授）

## S3-1 『外科病棟における耐性菌交差感染対策としての NSPEI&amp;C』

東邦大学医療センター大橋病院外科

桐林孝治、草地信也、有馬陽一、齋藤智明、渡邊良平、西牟田浩伸、斉田芳久、  
渡邊 学、岡本 康、中村陽一、浅井浩司、榎本俊行、片桐美和、佐藤淳子、  
長尾二郎

## S3-2 『多剤耐性緑膿菌とその感染症対策』

札幌医科大学高度救命救急センター

浅井康文、前川邦彦、丹野克俊、森 和久

S3-3 『当院における消化器外科周術期 Extended-Spectrum  $\beta$ -lactamase (ESBL) 産生菌感染症の検討』

栃木県立がんセンター

齋藤智明、白川博文、伏島鋭持、岡田佑衣子、和泉 透、森 清志

## S3-4 『当院消化器外科領域における ESBL 産生 Escherichia coli の検出状況と疫学解析』

関西医科大学附属枚方病院 臨床検査部<sup>1)</sup>、同 外科<sup>2)</sup>中村竜也<sup>1)</sup>、海堀昌樹<sup>2)</sup>、権 雅憲<sup>2)</sup>、高橋伯夫<sup>1)</sup>S3-5 『当院における基質特異性拡張型  $\beta$ -ラクタマーゼ (ESBL) 産生菌の動向』三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学<sup>1)</sup>、同 先端的外科技術開発学<sup>2)</sup>毛利靖彦<sup>1)</sup>、小林美奈子<sup>2)</sup>、大北喜基<sup>1)</sup>、井上幹大<sup>1)</sup>、大井正貴<sup>2)</sup>、井上靖浩<sup>1)</sup>、  
荒木俊光<sup>1)</sup>、内田恵一<sup>1)</sup>、楠 正人<sup>1,2)</sup>

## S3-6 『耐性菌の分子疫学—広島地区における取り組み—』

広島大学院内感染症プロジェクト研究センター<sup>1)</sup>、広島大学大学院医歯薬学総合研究科細菌学<sup>2)</sup>、広島大学病院感染症科<sup>3)</sup>菅井基行<sup>1,2)</sup>、大毛宏喜<sup>1,3)</sup>

## S3-7 『耐性菌検出情報にもとづく当院における対応の実際』

兵庫医科大学病院感染制御学部

一木 薫、竹末芳生、中嶋一彦、植田貴史、和田恭直、土田敏恵

## S3-8 『耐性菌に対するカルバペネム系抗菌薬届け出制の効果』

日本医科大学多摩永山病院外科<sup>1)</sup>、日本医科大学附属病院外科<sup>2)</sup>

丸山 弘<sup>1)</sup>、横山 正<sup>1)</sup>、松下 晃<sup>1)</sup>、平方敦史<sup>1)</sup>、高尾嘉宗<sup>1)</sup>、小泉里奈<sup>1)</sup>、  
吉田 寛<sup>1)</sup>、古川清憲<sup>2)</sup>、内田英二<sup>2)</sup>、

## S3-9 『耐性菌の推移からみた消化器外科感染管理の実際』

国立国際医療研究センター病院外科

枝元良広、熊澤慶吾、三原史規、日野原千速、伊藤和幸、斉藤幸夫、清水利夫

---

閉会の辞

12月2日(金) 16:30 第1会場

閉会の挨拶

楠 正人

**12月2日（金）**  
**第2会場 Aスタジオ**

---

**モーニングセミナー (MS1) 12月2日(金) 7:00 ~ 7:50 第2会場**

「外科領域 MRSA 感染症の新しい治療指針」

慶應義塾大学名誉教授

相川直樹

司会：小西敏郎 (NTT 東日本関東病院副院長)

共催：MSD 株式会社

---

**パネルディスカッション2-2(PD2-2-1~8) 12月2日(金) 8:00 ~ 9:40 第2会場**

「肝胆膵手術の新しい周術期感染管理 (胆・膵)」

座長：宮崎 勝 (千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学)

福島亮治 (帝京大学医学部外科学講座)

特別発言：沖永功太 (帝京大学医学部名誉教授)

PD2-2-1 『膵頭十二指腸切除 (PD) 後の SSI 予知指標と感染対策』

聖マリアンナ医科大学消化器・一般外科

朝倉武士、西尾乾司、上原悠也、三浦和裕、片山真史、小林慎二郎、小泉 哲、大坪毅人

PD2-2-2 『術前閉塞性黄疸を伴った膵頭十二指腸切除術症例における SSI 対策』

富山大学大学院消化器腫瘍総合外科

澤田成朗、吉岡伊作、松井恒志、堀 亮太、奥村知之、吉田 徹、長田拓哉、嶋田 裕、塚田一博

PD2-2-3 『膵切除後の重症感染症対策』

東海大学医学部消化器外科

中郡聡夫、加藤賢一郎、矢澤直樹、古川大輔、村上健太郎、小澤壯治、貞廣荘太郎、安田聖栄、生越喬二

PD2-2-4 『胆道癌手術における周術期感染管理』

千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科

高屋敷吏、古川勝規、鈴木大亮、宇野秀彦、木村文夫、清水宏明、吉留博之、大塚将之、加藤 厚、吉富秀幸、竹内 男、久保木知、中島正之、宮崎 勝

PD2-2-5 『良性胆道疾患手術後の創感染およびその重症度は予測できるか?』

紀南病院組合立紀南病院<sup>1)</sup>、三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科<sup>2)</sup>

藤井武宏<sup>1)</sup>、加藤宏之<sup>1)</sup>、須崎 真<sup>1)</sup>、野口 孝<sup>1)</sup>、伊佐地秀司<sup>2)</sup>

PD2-2-6 『急性胆嚢炎症例における周術期感染性合併症の検討』

東邦大学医療センター大橋病院外科

浅井浩司、草地信也、渡辺 学、松清 大、斉藤智明、榎本俊行、中村陽一、齊田芳久、長尾二郎

## PD2-2-7 『肝胆膵手術周術期における中心静脈カテーテル感染症・血栓症の検討』

東北大学病院肝胆膵外科<sup>1)</sup>、  
東北大学大学院医学系研究科寄付講座統合がん治療外科学講座<sup>2)</sup>

水間正道<sup>1)</sup>、林 洋毅<sup>1)</sup>、中川 圭<sup>2)</sup>、岡田恭穂<sup>1)</sup>、森川孝則<sup>1)</sup>、大塚英郎<sup>1)</sup>、  
乙供 茂<sup>1)</sup>、坂田直昭<sup>1)</sup>、吉田 寛<sup>1)</sup>、小野川徹<sup>1)</sup>、元井冬彦<sup>1)</sup>、力山敏樹<sup>1)</sup>、  
片寄 友<sup>2)</sup>、江川新一<sup>1)</sup>、海野倫明<sup>1)</sup>

## PD2-2-8 『人工膵臓を用いた血糖管理による肝胆膵外科手術周術期の SSI 対策』

佐久総合病院外科<sup>1)</sup>、高知大学医学部外科学講座外科<sup>1)2)</sup>

宗景匡哉<sup>1,2)</sup>、岡林雄大<sup>2)</sup>、市川賢吾<sup>2)</sup>、北川博之<sup>2)</sup>、花崎和弘<sup>2)</sup>

## 特別企画 SIS-E 招請講演

12月2日(金) 9:40 ~ 10:40 第2会場

「Facts affecting infection : nutrition, age, fast track preparation」

President of the Surgical Infection Society of Europe  
University Hospital of Leon, Spain, IBIOMED, University of Leon

Jesus M. Culebras, MD

司会：跡見 裕 (杏林大学学長)

## 要望演題 5 (RS5-1 ~ 6)

12月2日(金) 10:40 ~ 11:28 第2会場

「保菌・耐性菌」

座長：安田秀喜 (帝京大学ちば総合医療センター外科)

## RS5-1 『下部消化管手術における術前の鼻腔および咽頭の MRSA 保菌と術後 MRSA 感染の検討』

公立学校共済組合関東中央病院 外科<sup>1)</sup>、同 皮膚科<sup>2)</sup>、同 看護部<sup>3)</sup>

児玉 俊<sup>1)</sup>、石橋 至<sup>1)</sup>、小林洋明<sup>1)</sup>、瀧野陽子<sup>1)</sup>、塩入利一<sup>1)</sup>、高田 厚<sup>1)</sup>、  
河原正樹<sup>1)</sup>、日野治子<sup>2)</sup>、清末絵理<sup>3)</sup>

## RS5-2 『膵頭十二指腸切除術における術前減黄と SSI 発生に関する検討』

国立病院機構大阪医療センター外科

武岡奉均、宮本敦史、辻江正徳、浅岡忠史、山下公太郎、山岡雄祐、山本和義、  
安井昌義、池永雅一、宮崎道彦、平尾素宏、藤谷和正、三嶋秀行、中森正二、  
辻仲利政

## RS5-3 『術前 MRSA サーベイランス陽性患者への患者教育の方法についての検討』

三重大学医学部附属病院看護部消化管外科病棟<sup>1)</sup>、  
三重大学大学院医学系研究科消化管・小児外科学<sup>2)</sup>

中川乃梨子<sup>1)</sup>、大北喜基<sup>2)</sup>、毛利靖彦<sup>2)</sup>、小林美奈子<sup>2)</sup>、高口有香子<sup>1)</sup>、  
楠 正人<sup>2)</sup>

## RS5-4 『当院の下部消化管穿孔症例における耐性菌』

長浜赤十字病院

中村一郎、谷口正展、長門 優

RS5-5 『小児外科病棟における入院時 Extended-spectrum  $\beta$ -lactamase 産生菌の保菌率』

大阪市立総合医療センター小児外科

大野耕一

RS5-6 『骨盤臓器脱に対するペッサリーリング挿入による腔内細菌叢の変化』

産業医科大学 産婦人科<sup>1)</sup>、同 微生物<sup>2)</sup>

深井恭佑<sup>1)</sup>、吉村和晃<sup>1)</sup>、蜂須賀徹<sup>1)</sup>、福田和正<sup>2)</sup>、谷口初美<sup>2)</sup>

## ランチオンセミナー 6 (LS6)

12月2日(金) 12:10 ~ 13:00 第2会場

「感染制御の課題—人員不足への対応」

広島大学病院感染症科教授

大毛宏喜

司会：炭山嘉伸（日本外科感染症学会理事長、学校法人東邦大学理事長、  
日本抗生物質学術協議会理事長）

共催：武田薬品工業株式会社

## パネルディスカッション 1 (PD1-1 ~ 9) 12月2日(金) 14:30 ~ 16:20 第2会場

「消化管手術の新しい周術期感染管理」

座長：大村健二（山中温泉医療センター）

石田秀行（埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科）

特別発言：高橋愛樹（社会福祉法人康和会介護老人保健施設ろうけんくがやま施設長）

PD1-1 『大学病院における消化管手術に対する SSI 対策と SSI の現状』

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科<sup>1)</sup>、同 感染制御センター<sup>2)</sup>

石井賢二郎<sup>1)</sup>、竹内裕也<sup>1)</sup>、尾原秀明<sup>1)</sup>、星野好則<sup>1)</sup>、和田則仁<sup>1)</sup>、石井良幸<sup>1)</sup>、  
神野浩光<sup>1)</sup>、長谷川博敏<sup>1)</sup>、田辺 稔<sup>1)</sup>、滝田祐子<sup>2)</sup>、高野八白子<sup>2)</sup>、岩田 敏<sup>2)</sup>、  
北川雄光<sup>1)</sup>

PD1-2 『胸部食道癌術後 SSI における chlorohexidine の有効性』

国立がん研究センター東病院食道外科

藤田武郎、大幸宏幸、西村光世

PD1-3 『胸部食道癌手術の周術期管理における感染対策』

静岡県立静岡がんセンター食道外科

佐藤 弘、坪佐恭宏

PD1-4 『回腸人工肛門閉鎖術後の手術部位感染予防—当院における多面的な取り組みとその成果』

東北労災病院 大腸肛門外科<sup>1)</sup>、同 外科<sup>2)</sup>、同 看護部<sup>3)</sup>

高橋賢一<sup>1)</sup>、舟山裕士<sup>1)</sup>、徳村弘実<sup>2)</sup>、豊島 隆<sup>2)</sup>、武者宏昭<sup>2)</sup>、西條文人<sup>2)</sup>、  
松村直樹<sup>2)</sup>、野村良平<sup>2)</sup>、武藤満完<sup>2)</sup>、安本明浩<sup>2)</sup>、松村 勝<sup>2)</sup>、山田佳緒里<sup>3)</sup>、

## PD1-5 『大腸手術の SSI 対策』

日本医科大学武蔵小杉病院消化器病センター<sup>1)</sup>、日本医科大学外科<sup>2)</sup>

渡辺昌則<sup>1)</sup>、小峯 修<sup>1)</sup>、水谷 聡<sup>1)</sup>、吉野雅則<sup>1)</sup>、前島顕太<sup>1)</sup>、松信哲朗<sup>1)</sup>、  
坊 英樹<sup>1)</sup>、尾形昌男<sup>1)</sup>、鈴木 英之<sup>1)</sup>、内田英二<sup>2)</sup>、

## PD1-6 『腹腔鏡補助下大腸切除術における SSI の検討』

日本医科大学多摩永山病院外科<sup>1)</sup>、日本医科大学附属病院外科<sup>2)</sup>

小泉里奈<sup>1)</sup>、丸山 弘<sup>1)</sup>、横山 正<sup>1)</sup>、松下 晃<sup>1)</sup>、平方敦史<sup>1)</sup>、高尾嘉宗<sup>1)</sup>、吉田 寛<sup>1)</sup>、  
古川清憲<sup>2)</sup>、内田英二<sup>2)</sup>

## PD1-7 『腹腔鏡下大腸手術における周術期感染対策と、1600 例以上の SSI サーベイランスに基づく SSI 部位別発生頻度の検討』

がん研有明病院消化器外科<sup>1)</sup>、虎の門病院消化器外科<sup>2)</sup>

小西 毅<sup>1)</sup>、上野雅資<sup>1)</sup>、福長洋介<sup>1)</sup>、長山 聡<sup>1)</sup>、藤本佳也<sup>1)</sup>、秋吉高志<sup>1)</sup>、  
山川景子<sup>1)</sup>、黒柳洋弥<sup>2)</sup>、山口俊晴<sup>1)</sup>

## PD1-8 『炎症性腸疾患における SSI の現状と対策』

兵庫医科大学 下部消化管外科<sup>1)</sup>、同 感染制御学<sup>2)</sup>

内野 基<sup>1)</sup>、池内浩基<sup>1)</sup>、松岡宏樹<sup>1)</sup>、竹末芳生<sup>2)</sup>、富田尚裕<sup>1)</sup>

## PD1-9 『術後腹腔内感染症のリスク因子とそのマネジメント』

三重大学大学院医学系研究科 先端的外科技術開発学<sup>1)</sup>、同 消化管小児外科学<sup>2)</sup>

小林美奈子<sup>1)</sup>、毛利靖彦<sup>2)</sup>、大北喜基<sup>2)</sup>、大井正貴<sup>1)</sup>、井上靖浩<sup>2)</sup>、荒木俊光<sup>2)</sup>、  
楠 正人<sup>1,2)</sup>

**12月2日(金)**  
**第3会場 Bスタジオ**

## ワークショップ3 (WS3-1 ~ 5)

12月2日(金) 8:00 ~ 9:05 第3会場

## 「外科感染症と医療経済」

座長：針原 康 (NTT 東日本関東病院外科)

小野 聡 (防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門)

特別発言：小林展章 (医療法人仁友会南松山病院病院長)

## WS3-1 『消化器外科における手術部位感染制御による医療費節約効果』

医療経済研究機構

福田治久

## WS3-2 『医療経済からみた周術期感染制御 - 医療費抑制と感染制御は両立するか? -』

慶應義塾大学医学部外科<sup>1)</sup>、慶應義塾大学医学部感染制御センター<sup>2)</sup>、平塚市民病院<sup>3)</sup>星野好則<sup>1)</sup>、竹内裕也<sup>1)</sup>、尾原秀明<sup>1)</sup>、藤村直樹<sup>1)</sup>、和田則仁<sup>1)</sup>、石井良幸<sup>1)</sup>、  
神野浩光<sup>1)</sup>、長谷川博俊<sup>1)</sup>、田邊 稔<sup>1)</sup>、石井賢二郎<sup>1)</sup>、内 雄介<sup>1)</sup>、滝田祐子<sup>2)</sup>、  
高野八百子<sup>2)</sup>、岩田 敏<sup>2)</sup>、北川雄光<sup>1)</sup>

## WS3-3 『医療経済効果よりみた肝切除後難治性胆汁瘻防止の重要性』

関西医科大学外科

海堀昌樹、松井康輔、石崎守彦、松島英之、中竹利知、津田 匠、坂口達馬、  
権 雅憲

## WS3-4 『肝切除におけるドレーンの功罪～ SSI 発生、医療費の観点から～』

国立国際医療研究センター外科

熊澤慶吾、枝元良広、日野原千速、三原史規、伊藤和幸、橋本政典、齋藤幸夫、  
清水利夫

## WS3-5 『心臓血管手術における Surgical Site Infection (SSI) と医療経済』

金沢医科大学心臓血管外科

森岡浩一、秋田利明、三上直宣、水野史人、野中利通、野口康久、小畑貴司、  
四方裕夫

## 一般演題 (O-21 ~ 26)

12月2日(金) 9:05 ~ 9:53 第3会場

## 「大腸①」

座長：目黒英二 (函館五稜郭病院臨床外科)

## O-21 『大腸癌手術における切開創手術部位感染症 (SSI) 予防：当院における取り組みと成果』

東北労災病院 大腸肛門外科<sup>1)</sup>、同 外科<sup>2)</sup>、同 看護部<sup>3)</sup>高橋賢一<sup>1)</sup>、舟山裕士<sup>1)</sup>、徳村弘実<sup>2)</sup>、豊島 隆<sup>2)</sup>、武者宏昭<sup>2)</sup>、西條文人<sup>2)</sup>、  
松村直樹<sup>2)</sup>、野村良平<sup>2)</sup>、武藤満完<sup>2)</sup>、安本明浩<sup>2)</sup>、松村 勝<sup>2)</sup>、山田佳緒里<sup>3)</sup>

- 0-22 演題取り下げ
- 0-23 『当院における下部消化管 SSI サーベイランス結果分析』  
社会福祉法人函館厚生院函館五稜郭病院 感染情報管理室<sup>1)</sup>、  
同 臨床検査科<sup>2)</sup>、同 外科<sup>3)</sup>  
山根のぞみ<sup>1)</sup>、藤井恵子<sup>1)</sup>、目黒英二<sup>2)</sup>、高金明典<sup>3)</sup>
- 0-24 『大腸癌における開腹創の SSI の検討』  
獨協医科大学病院第一外科  
勝又大輔、萩原信悟、伊藤友一、藤田昌紀、椿 昌裕、加藤広行
- 0-25 『当院における結腸癌腹腔鏡下手術の導入と SSI 発生率の検討』  
川村病院  
佐藤力弥、川村統勇、川村 武、佐々木邦明、矢野健太郎、細野知宏、  
入村雄也
- 0-26 『緊急ハルトマン手術の諸問題』  
埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科  
傍島 潤、岡田典倫、隈元謙介、石橋敬一郎、芳賀紀裕、石田秀行

## 一般演題 (0-27 ~ 32)

12月2日(金) 9:53 ~ 10:41 第3会場

## 「大腸②」

座長：日比健志（昭和大学藤が丘病院消化器外科）

- 0-27 『下部消化管手術における予防的抗菌薬の至適投与日数の検討』  
大阪警察病院外科  
上島成幸
- 0-28 『当院における下部消化管手術後 SSI 発生率と化学的前処置との関連性』  
関西労災病院消化器外科  
浜中美千子、中平 伸、革島浩志、向井洋介、小野寿子、内山千恵子、  
金村剛志、竹野 淳、鈴木 玲、中田 健、三木宏文、武田 裕、加藤健志、  
田村茂行
- 0-29 『結腸癌根治手術症例におけるドレーン非留置の検討』  
埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科  
田島雄介、石橋敬一郎、近谷賢一、本城裕章、石畝 亨、桑原公亀、傍島 潤、  
大澤智徳、岡田典倫、隈元謙介、芳賀紀裕、岩間毅夫、石田秀行

- 0-30 『大腸癌手術における SSI 予防対策としての皮下ドレーン留置の効果』  
東京女子医科大学第二外科<sup>1)</sup>、東京女子医科大学八千代医療センター消化器外科<sup>2)</sup>  
飯野高之<sup>1)</sup>、板橋道朗<sup>1)</sup>、番場嘉子<sup>1)</sup>、亀岡信悟<sup>1)</sup>
- 0-31 『当院の大腸憩室炎治療の現状』  
公立岩瀬病院外科  
佐藤佳宏、伊東藤男、三浦純一、小出紀正、斉藤敬弘
- 0-32 『大腸穿孔 / 穿通症例の予後解析』  
平塚市民病院救急科<sup>1)</sup>、同外科<sup>2)</sup>  
葉季久雄<sup>1)</sup>、金井歳雄<sup>1,2)</sup>、高田智司<sup>2)</sup>、松井信平<sup>2)</sup>、小林陽介<sup>2)</sup>、波里陽介<sup>2)</sup>、  
藤村直樹<sup>2)</sup>、今井 俊<sup>2)</sup>、赤津知孝<sup>2)</sup>、永瀬剛司<sup>2)</sup>、浅越辰男<sup>2)</sup>、中川基人<sup>2)</sup>、

## 一般演題 (0-33 ~ 38)

12月2日(金) 10:41 ~ 11:29 第3会場

## 「大腸③」

座長：三木誓雄（伊賀市立上野総合市民病院）

- 0-33 『人工肛門閉鎖に伴う感染性合併症の検討』  
関西医科大学医学部外科  
吉田 良、北出浩章、権 雅憲
- 0-34 『人工肛門閉鎖術における創感染の危険因子の検討』  
杏林大学医学部外科学教室  
茂内康友、長尾 玄、鈴木 裕、松岡弘芳、阿部展次、柳田 修、正木忠彦、  
森 俊幸、杉山政則、跡見 裕
- 0-35 『結腸人工肛門閉鎖術における環状皮膚縫合法の有用性の検討』  
防衛医科大学校病院外科学講座<sup>1)</sup>、防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門<sup>2)</sup>  
岡本耕一<sup>1)</sup>、小野 聡<sup>2)</sup>、橋口陽二郎<sup>1)</sup>、上野秀樹<sup>1)</sup>、神藤英二<sup>1)</sup>、内藤善久<sup>1)</sup>、  
識名 敦<sup>1)</sup>、渡邊智紀<sup>1)</sup>、山本順司<sup>1)</sup>、長谷和生<sup>1)</sup>
- 0-36 『外科感染症としての偽膜性腸炎について』  
岡山大学大学院保健学研究科<sup>1)</sup>、独立行政法人国立病院機構福山医療センター外科<sup>2)</sup>  
齋藤信也<sup>1)</sup>、岩垣博巳<sup>2)</sup>、西江 学<sup>2)</sup>
- 0-37 『最近の虫垂炎の治療』  
昭和大学藤が丘病院消化器外科  
根本 洋、新村一樹、坂田真希子、北村陽平、白畑 敦、梅本岳宏、松原猛人、  
後藤哲宏、水上博喜、齋藤充生、木川 岳、日比健志、
- 0-38 『乳児肛門周囲膿瘍の治療戦略』  
久留米大学医学部外科学講座小児外科部門  
古賀義法、八木 実、田中芳明、浅桐公男、深堀 優、田中宏明、石井信二、  
小島伸一郎

---

**ランチオンセミナー 7 (LS7) 12月2日(金) 12:10 ~ 13:00 第3会場**

「MRSA 腸炎をご存知ですか？」

東邦大学医学部外科学第三講座

有馬陽一

司会：平田公一（札幌医科大学第一外科教授）

共催：大日本住友製薬株式会社

---

**要望演題 6 (RS6-1 ~ 4) 12月2日(金) 14:30 ~ 15:02 第3会場**

「CDAD」

座長：清水智治（滋賀医科大学外科学講座）

RS6-1 『消化器手術後に発生した Clostridium difficile 関連下痢症の検討』

国立病院機構岩国医療センター外科

竹原清人、森廣俊昭、藤原裕子、田中屋宏爾、青木秀樹、竹内仁司

RS6-2 『当科における術後 Clostridium. difficile (CD) 関連下痢症の検討』

新潟県厚生連糸魚川総合病院外科<sup>1)</sup>、富山大学医学薬学研究部消化器・腫瘍・総合外科<sup>2)</sup>

田澤賢一<sup>1)</sup>、土屋康紀<sup>1)</sup>、新保雅宏<sup>1)</sup>、山岸文範<sup>1)</sup>、嶋田 裕<sup>2)</sup>、塚田一博<sup>2)</sup>

RS6-3 『外科病棟における C.difficile 関連下痢症 (CDAD) アウトブレイクの経験』

大阪労災病院外科

榎田浩禎、清水潤三、長谷川順一、三宅祐一郎、荒木麻利子、大澤日出樹、  
 栞谷友香子、金 浩敏、相馬大人、廣田昌紀、森島宏隆、金よう国、三方彰喜、  
 松並展輝、根津理一郎

RS6-4 『上部消化管癌術後腸炎（下痢症）の病態と治療：synbiotics の効果』

千葉県がんセンター 消化器外科<sup>1)</sup>、同 輸血療法科<sup>2)</sup>、同 看護部<sup>3)</sup>、同 臨床検査部細菌検査科<sup>4)</sup>、  
 同 薬剤部<sup>5)</sup>、同 感染制御チーム (ICT)<sup>6)</sup>

鍋谷圭宏<sup>1,6)</sup>、永田松夫<sup>1)</sup>、酒井 力<sup>2,6)</sup>、前田佐知子<sup>3,6)</sup>、里村秀行<sup>4,6)</sup>、  
 石橋聖子<sup>3,6)</sup>、石渡麻衣子<sup>3,6)</sup>、関根佳代<sup>5,6)</sup>、豊留雅江<sup>5,6)</sup>、早田浩明<sup>1)</sup>、池田 篤<sup>1)</sup>、  
 滝口伸浩<sup>1)</sup>、山本 宏<sup>1)</sup>

---

**要望演題 7 (RS7-1 ~ 5) 12月2日(金) 15:02 ~ 15:42 第3会場**

「難治性創傷①」

座長：鍋谷圭宏（千葉県がんセンター消化器外科）

RS7-1 『術後感染創に対する治療戦略一局所陰圧閉鎖療法の試みー』

兵庫県立西宮病院外科

飛鳥井慶、柏崎正樹、畑 知樹、水本紗智子、中西美鈴、濱野梨絵、濱 直樹、  
 吉岡慎一、谷口仁章、辻江正樹、小西宗治、矢野浩司

- RS7-2 『陰圧閉鎖療法、アバンド™ 飲用が有効であった、高齢者深部創感染の2例』  
宮城厚生協会坂総合病院外科  
伊在井淳子、小熊 信、松田好郎、阿南陽二、佐澤由郎、盛口佳宏、  
高津有紀子
- RS7-3 『腹部手術後の離開創に対する V.A.C. ATS 治療システムの使用経験』  
国立病院機構東京病院 消化器外科<sup>1)</sup>、同 看護部<sup>2)</sup>  
伊藤和幸<sup>1)</sup>、中田 博<sup>1)</sup>、石川 環<sup>2)</sup>、後藤振一郎<sup>1)</sup>
- RS7-4 『消化器外科術後創離開に対して持続陰圧吸引療法が奏効した3例』  
独立行政法人国立病院機構大阪医療センター外科  
山下公太郎、宮本敦史、武岡奉均、山岡雄祐、山本和義、浅岡忠史、安井昌義、  
池永雅一、宮崎道彦、平尾素宏、藤谷和正、三嶋秀行、中森正二、辻仲利政
- RS7-5 『開心術術後の胸部正中離開創に対する V.A.C.ATS 治療システムの使用経験』  
群馬県立心臓血管センター心臓血管外科  
小此木修一、金子達夫、江連雅彦、佐藤泰史、長谷川豊、岡田修一、立石 涉、  
田村智紀

**要望演題 7 (RS7-6 ~ 9)****12月2日(金) 15:42 ~ 16:14 第3会場**

「難治性創傷②」

座長：武田 茂 (山口大学大学院消化器・腫瘍外科)

- RS7-6 『心臓大血管外科手術後の縦隔洞炎に対する治療戦略』  
山口大学大学院器官病態外科学心臓外科  
鈴木 亮、美甘章仁、工藤智明、藏澄宏之、池永 茂、白澤文吾、濱野公一
- RS7-7 『新生児心臓術後縦隔炎に対する Gentian violet の使用経験』  
山形大学医学部第二外科  
前川慶之
- RS7-8 『汚染手術の半開放創における術後感染の検討』  
北九州市立八幡病院外科  
馬場雅之、山吉隆友、伊藤重彦、古野郁太郎、群家聖史、新山 新、井上征雄、  
木戸川秀生
- RS7-9 『下部消化管緊急手術症例に対する創縁保護の現状と創縁保護による切開部 SSI 予防効果』  
金沢大学消化器・乳腺・移植再生外科  
中村慶史、藤田秀人、木下 淳、林 泰寛、尾山勝信、井口雅史、中川原寿俊、  
田島秀浩、高村博之、二宮 致、北川裕久、伏田幸夫、谷 卓、藤村 隆、  
太田哲生

**12月2日(金)**  
**第4会場 Cスタジオ**

---

**スポンサードシンポジウム 5 (SP5-1 ~ 4) 12月2日(金) 8:00 ~ 9:30 第4会場**  
**ICT 企画**

「ICT 活動 それぞれの立場から」

座長：亀岡信悟（東京女子医科大学大学院医学研究科外科学）

櫻村暢一（医療法人溪仁会手稲溪仁会クリニック）

特別発言：田尻 孝（日本医科大学学長）

SP5-1 『医師の立場からみた ICT 活動』

大阪労災病院外科

清水潤三

SP5-2 『Antimicrobial Stewardship への薬剤師の関わり』

東京女子医科大学病院薬剤部

木村利美

SP5-3 『ICT における看護師の役割と活動』

医療法人溪仁会手稲溪仁会病院

森河琴美

SP5-4 『微生物検査の立場から』

西神戸医療センター臨床検査技術部感染防止対策室

山本 剛

共催：マイラン製薬株式会社

---

**ワークショップ 4 (WS4-1 ~ 7) 12月2日(金) 9:30 ~ 11:00 第4会場**

「術後感染症・集中治療・IAI (Intra-abdominal infection: 腹腔内感染症)」

座長：塚田一博（富山大学大学院消化器・腫瘍・総合外科）

松田直之（名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野）

特別発言：平澤博之（千葉大学名誉教授）

WS4-1 『Septic shock を伴う腹腔内感染症の手術のタイミング。循環動態安定が先？手術が先？  
—新しいガイドラインとそのエビデンスの検討—』

日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野

小豆畑丈夫、木下浩作、河野大輔、小松智英、櫻井 淳、丹正勝久

WS4-2 『腹部外科感染症治療におけるエンドトキシン吸着療法 (PMX) の位置づけとその有効性発  
現機序に関する検討』

防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門<sup>1)</sup>、防衛医科大学校病院外科学講座<sup>2)</sup>

小野 聡<sup>1)</sup>、辻本広紀<sup>2)</sup>、平木修一<sup>2)</sup>、高畑りさ<sup>2)</sup>、木村暁史<sup>2)</sup>、矢口義久<sup>2)</sup>、  
熊野 勲<sup>2)</sup>、松本佑介<sup>2)</sup>、吉田一路<sup>2)</sup>、堀口寛之<sup>2)</sup>、山本順司<sup>2)</sup>、長谷和生<sup>2)</sup>、  
齋藤大蔵<sup>1)</sup>

- WS4-3 『腹部緊急手術症例での ESP により血中エンドトキシン値の評価』  
滋賀医科大学外科学講座  
清水智治、小幡 徹、目片英治、園田寛道、村田 聡、仲 成幸、赤堀浩也、  
三宅 亨、森 毅、谷 徹
- WS4-4 『胃癌術後重症感染症についての検討』  
国立がん研究センター東病院上腹部外科  
後藤田直人、小西 大、高橋進一郎、木下敬弘、加藤祐一郎、木下 平
- WS4-5 『大腸穿孔 128 例の治療成績からみた治療方針』  
埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科  
桑原公亀、石橋敬一郎、田島雄介、近谷賢一、石畝 亨、岡田典倫、隈元謙介、  
芳賀紀裕、石田秀行
- WS4-6 『術後腹腔内膿瘍に対する経皮的膿瘍ドレナージの有効性の検討』  
三重大学大学院医学系研究科消化管・小児外科学  
大北喜基、毛利靖彦、小林美奈子、楠 正人
- WS4-7 『腹腔内感染症由来 *Bacteroides* 属の薬剤耐性の現状と対策』  
広島大学病院 診療支援部感染症検査部門<sup>1)</sup>、同 検査部<sup>2)</sup>、同 感染症科<sup>3)</sup>  
長岡里枝<sup>1)</sup>、小野寺一<sup>1)</sup>、木場由美子<sup>1)</sup>、城市由美子<sup>1)</sup>、原 稔典<sup>1)</sup>、横崎典哉<sup>2)</sup>、  
大毛宏喜<sup>3)</sup>

## 一般演題 (O-39 ~ 42)

12月2日(金) 11:00 ~ 11:32 第4会場

「腹膜炎等」

座長：長谷和生（防衛医科大学校病院外科学講座）

- O-39 『DPC における敗血症の問題点』  
全心会伊勢慶友病院  
堂本洋一
- O-40 『急性腹膜炎からの分離菌の変遷』  
大隈病院外科<sup>1)</sup>、東京医療保健大学大学院<sup>2)</sup>、刈谷豊田総合病院高浜分院<sup>3)</sup>、  
名古屋市立大学大学院医学研究科消化器外科学分野<sup>4)</sup>  
谷口正哲<sup>1)</sup>、品川長夫<sup>2)</sup>、石川 周<sup>3)</sup>、若杉健弘<sup>4)</sup>、竹山廣光<sup>4)</sup>
- O-41 『虫垂穿孔性腹膜炎術後遺残膿瘍に対する手術施行症例の検討』  
広島市立舟入病院外科・小児外科  
田崎達也、津村裕昭、日野裕史、山岡裕明、金廣哲也、市川 徹

## O-42 『腹腔鏡下手術における仙骨前隙を利用した腹腔内洗浄法』

防衛医科大学校病院外科学講座<sup>1)</sup>、防衛医科大学校外科研究センター外傷研究部門<sup>2)</sup>檜 顕成<sup>1)</sup>、谷水長丸<sup>1)</sup>、佐竹亮介<sup>1)</sup>、木村暁史<sup>1)</sup>、高畑りさ<sup>1)</sup>、辻本広紀<sup>1)</sup>、小野 聡<sup>2)</sup>、  
初瀬一夫<sup>1)</sup>、長谷和生<sup>1)</sup>、山本順司<sup>1)</sup>

## ランチオンセミナー 8 (LS8)

12月2日(金) 12:10 ~ 13:00 第4会場

## ① 「ICU 管理における MRSA 治療～リネゾリドの役割～」

名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野教授

松田直之

## ② 「ICU 入室例における De-escalation 療法 (検査編)」

東京医科大学微生物学講座主任教授・東京医科大学病院感染制御部部长

松本哲哉

司会：織田成人 (千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学教授)

共催：ファイザー株式会社

## 要望演題 14 (RS14-2)

12月2日(金) 14:30 ~ 15:10 第4会場

## 要望演題 8 (RS8-1 ~ 4)

「創感染症対策④」

「腹腔鏡手術と SSI ①」

座長：登内 仁 (三重県立総合医療センター外科)

## RS14-2 『感染創処置マニュアルの制定と見直しによる臨床的效果』

東邦大学医療センター大橋病院外科

渡邊 学、浅井浩司、松清 大、齋藤智明、佐藤淳子、有馬陽一、中村陽一、斉田芳久、  
長尾二郎、草地信也

## RS8-1 『早期胃癌 SSI について腹腔鏡下手術と開腹術における比較検討』

国立がん研究センター東病院上腹部外科

本多正幸、後藤田直人、加藤祐一郎、木下敬弘、高橋進一郎、小西 大、  
木下 平

## RS8-2 『胃癌症例における鏡視下手術が切開創 SSI 発生に与える影響』

三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学<sup>1)</sup>、同 先端的外科技術開発学<sup>2)</sup>安田裕美<sup>1)</sup>、毛利靖彦<sup>2)</sup>、近藤 哲<sup>1)</sup>、石野義人<sup>1)</sup>、森本雄貴<sup>1)</sup>、大井正貴<sup>2)</sup>、  
田中光司<sup>1)</sup>、小林美奈子<sup>2)</sup>、楠 正人<sup>1,2)</sup>

## RS8-3 『当科における胃癌に対する腹腔鏡補助下幽門側胃切除術 (LADG) の検討』

聖マリアンナ医科大学消化器・一般外科

榎本武治、櫻井 丈、小島聖子、吉田有徳、畑地慶三、大島隆一、民上真也、  
福永 哲、大坪毅人

## RS8-4 『腹腔鏡下虫垂切除術における SSI の検討』

三重県立総合医療センター

尾嶋英紀、野口智史、今岡裕基、渡部秀樹、横江 毅、伊藤秀樹、小西尚巳、池田哲也、登内 仁

**要望演題 8 (RS8-5 ~ 8)****12月2日(金) 15:10 ~ 15:42 第4会場**

「腹腔鏡手術と SSI ②」

座長：石田祐一（東京慈恵会医科大学附属病院消化器外科）

## RS8-5 『当科での腹腔鏡下虫垂切除術における SSI 発生状況』

石心会川崎幸病院消化器病センター外科

中山幹大、下田陽太、平田雄大、小根山正貴、高橋保正、太田 亮、河原祐一、北村雅也、後藤 学、関川浩司

## RS8-6 『下部消化管手術における SSI - 開腹手術に対する優位性』

JR 札幌病院外科<sup>1)</sup>、札幌医科大学第一外科<sup>2)</sup>、札幌道都病院外科<sup>3)</sup>鶴間哲弘<sup>1)</sup>、孫 誠一<sup>1)</sup>、今野 愛<sup>1,2)</sup>、秦 史壮<sup>3)</sup>、平田公一<sup>2)</sup>

## RS8-7 『大腸癌手術の手術部位感染 (SSI) 対策に腹腔鏡下手術は有用か?』

市立室蘭総合病院外科

佐々木賢一、永山 稔、植木知身、宇野智子、渋谷 均

## RS8-8 『定型の大腸切除術における手術部位感染 (SSI) サーベイランス約 2 年間のあゆみ』

大阪医科大学一般・消化器外科

浅井 慶子、奥田準二、田中慶太郎、近藤圭策、茅野 新、山本誠士、鱒淵真介、内山和久

**要望演題 8 (RS8-9 ~ 13)****12月2日(金) 15:42 ~ 16:22 第4会場**

「腹腔鏡手術と SSI ③」

座長：渡邊 学（東邦大学医療センター大橋病院外科）

## RS8-9 『腹腔鏡下大腸切除術の臍縦切開創における SSI の検討』

昭和大学消化器・一般外科

渡辺 誠、村上雅彦、藤森 聡、青木武士、加藤貴史

## RS8-10 『当院の単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術における SSI - 4 ポート腹腔鏡下胆嚢摘出術との比較-』

東京慈恵会医科大学外科学講座

伊藤隆介、石田祐一、三澤健之、古川賢英、北村博顕、鈴木文武、柴 浩明、後町武志、二川康郎、脇山茂樹、矢永勝彦

RS8-11 『重症急性胆嚢炎に対する早期腹腔鏡下胆嚢摘出術における周術期管理についての検討』

富士宮市立病院外科

奥村拓也

RS8-12 『腹腔鏡下肝切除における SSI の経験』

富山大学医学部消化器・腫瘍・総合外科

松井恒志、澤田成朗、吉岡伊作、河合俊輔、橋本伊佐也、北條莊三、渡邊智子、堀 亮太、奥村知之、吉田 徹、長田拓哉、魚谷英之、嶋田 裕、塚田一博

RS8-13 『単孔式腹腔鏡下手術～ラッププロテクターを用いた創縁保護』

旭川医科大学医学部外科学講座消化器病態外科学分野

小原 啓、星 智和、長谷川公治、大原みずほ、古郡茉里子、河野 透、古川博之

**12月2日(金)**  
**第5会場 八口一**

## ワークショップ 1 (WS1-1 ~ 7) 12月2日(金) 8:00 ~ 9:30 第5会場

「創感染対策（消毒・皮下ドレーン・真皮縫合など）を科学する」

座長：西村元一（金沢赤十字病院）

正木忠彦（杏林大学医学部消化器・一般外科）

特別発言：小山 勇（埼玉医科大学国際医療センター病院長）

## WS1-1 『創感染防止対策とその変遷』

大阪南医療センター外科<sup>1)</sup>、南和歌山医療センター外科<sup>2)</sup>

堀内哲也<sup>1)</sup>、坂口 聡<sup>1)</sup>、庄野嘉治<sup>1)</sup>、濱 卓至<sup>1)</sup>、玉川孝治<sup>1)</sup>、石田興一郎<sup>1)</sup>、  
富永敏治<sup>1)</sup>、谷島裕之<sup>1)</sup>、田伏克惇<sup>1)</sup>、松浦一郎<sup>2)</sup>、玉置卓也<sup>2)</sup>、中谷佳弘<sup>2)</sup>、  
岡 正巳<sup>2)</sup>

## WS1-2 『術野消毒におけるクローロヘキシジナルコールとポビドンヨード比較試験』

浜松医科大学第2外科

中村利夫、倉地清隆、中村光一、原田 岳、原 竜平、間 浩之、石松久人、  
今野弘之

## WS1-3 『大腸手術の術後創感染低減における抗菌縫合糸の有用性』

手稲溪仁会病院外科

中村 透、櫻村暢一、安保義恭、中村文隆

## WS1-4 『下部消化管手術における創部皮下高圧洗浄の細菌汚染に及ぼす影響についての検討』

佐賀県立病院好生館外科

廣橋喜美、佐藤清治

## WS1-5 『大腸癌手術における創感染予防対策としての真皮縫合法の有用性』

東京女子医科大学東医療センター外科

横溝 肇、吉松和彦、大谷泰介、大澤岳史、碓井健文、小川健治

## WS1-6 『ストマ閉鎖術における環状皮膚縫合法の有用性』

滋賀医科大学外科学講座

園田寛道、清水智治、森 毅、三宅 亨、仲 成幸、村田 聡、目片英治、  
遠藤善裕、谷 徹

## WS1-7 『創感染症対策としての創閉鎖・縫合法を科学する～問題点の提起と縫合の科学的な理解』

東京医科大学形成外科

松村 一

---

**スポンサードシンポジウム 4 (SP4-1 ~ 5) 12月2日(金) 9:30 ~ 11:00 第5会場  
産婦人科企画**

「外科医として知っておきたい産婦人科感染症」

座長：三嶋廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科感染制御学）

北脇 城（京都府立医科大学女性生涯医科学）

特別発言：竹末芳生（兵庫医科大学感染制御学主任教授）

SP4-1 『坦癌患者における感染症』  
京都府立医科大学女性生涯医科学  
岩破一博

SP4-2 『肝周囲炎 - Fitz-Hugh-Curtis 症候群 -』  
愛知医科大学産婦人科学講座  
野口靖之

SP4-3 『骨盤放線菌症』  
川崎医科大学附属川崎病院産婦人科  
藤原道久

SP4-4 『周術期抗菌薬（日米欧の違いを考える）』  
社会保険小倉記念病院産婦人科  
宮崎博章

SP4-5 『腹腔鏡下手術・経膈手術と感染』  
学校法人産業医科大学産婦人科講座  
吉村和晃、蜂須賀徹

共催：塩野義製薬株式会社

---

**ランチオンセミナー 9 (LS9) 12月2日(金) 12:10 ~ 13:00 第5会場**

「改めて考える SSI 予防の意義と医療経済」

① 「SSI 予防の現状と今後の展望」

山形大学医学部附属病院検査部感染制御部部长

森兼啓太

② 「新たな視点で考える SSI 予防と医療経済」

医療法人溪仁会手稻溪仁会クリニック院長

檜村暢一

司会：太田哲生（金沢大学消化器・乳腺・移植再生外科教授）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

## ワークショップ2 (WS2-1 ~ 5) 12月2日(金) 14:30 ~ 15:35 第5会場

「深在性真菌症など難治性術後感染症の治療と対策」

座長：伊佐地秀司（三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科）

太田哲生（金沢大学消化器・乳腺・移植再生外科）

特別発言：木村 理（山形大学医学部外科学第一講座  
（消化器・乳腺甲状腺・一般外科学）教授）

WS2-1 『当科における深在性真菌症の検討—とくに癌治療患者について』

村上総合病院外科

林 達彦、森本悠太、渡辺直純、村山裕一

WS2-2 『救急・集中治療領域において外科系患者の深在性真菌症診断に（1→3）β-Dグルカン値をどう利用するか』

岐阜大学医学部附属病院高度救命救急センター

山田法顕、白井邦博、名知 祥、井原 頌、土井智章、加藤久晶、吉田隆浩、  
吉田省造、豊田 泉、小倉真治

WS2-3 『生体肝移植周術期における深在性真菌感染症に対する早期診断と予防—真菌 PCR と周術期経腸栄養に注目して』

三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科<sup>1)</sup>、中央検査部<sup>2)</sup>岸和田昌之<sup>1)</sup>、櫻井洋至<sup>1)</sup>、中村明子<sup>2)</sup>、栗山直久<sup>1)</sup>、大澤一郎<sup>1)</sup>、濱田賢司<sup>1)</sup>、  
水野修吾<sup>1)</sup>、白井正信<sup>1)</sup>、田端正巳<sup>1)</sup>、伊佐地秀司<sup>1)</sup>、和田英夫<sup>2)</sup>

WS2-4 『真菌性眼内炎による深在性真菌症診断の重要性』

金沢大学附属病院集中治療部<sup>1)</sup>、金沢大学消化器・乳腺外科・移植再生外科<sup>2)</sup>宮下知治<sup>1,2)</sup>、谷口 巧<sup>1)</sup>、栗田昭英<sup>1)</sup>、佐野宏樹<sup>1)</sup>、中山祐子<sup>1)</sup>、藤田崇志<sup>1)</sup>、  
上田晃之<sup>1)</sup>、佐藤康次<sup>1)</sup>、坂田憲治<sup>1)</sup>、野田 透<sup>1)</sup>、岡島正樹<sup>1)</sup>、伏田幸夫<sup>2)</sup>、  
藤村 隆<sup>2)</sup>、太田哲生<sup>2)</sup>WS2-5 『アゾール耐性 *Candida tropicalis* による持続真菌血症の1例』

愛知医科大学大学院医学研究科感染制御学

三嶋廣繁、山岸由佳

## 一般演題 (O-43 ~ 48) 12月2日(金) 15:35 ~ 16:23 第5会場

「深在性真菌症」

座長：吉田祐一（一宮温泉病院外科）

O-43 『重度熱傷患者におけるポリエン系抗真菌薬である注射用アムホテリシン B リポソーム製剤（L-AMB）の薬物動態（症例報告）』

慶應義塾大学医学部救急医学<sup>1)</sup>、同志社女子大学薬学部臨床薬剤学<sup>2)</sup>佐々木淳一<sup>1)</sup>、松元加奈<sup>2)</sup>、安倍晋也<sup>1)</sup>、藤島清太郎<sup>1)</sup>、森田邦彦<sup>1)</sup>、堀 進悟<sup>1)</sup>

- O-44 『外科、救急領域におけるカンジダ感染症の診断と治療抗真菌薬選択の基準：ACTIONs Bundle』  
兵庫医科大学感染制御学部<sup>1)</sup>、兵庫医科大学病院薬剤部<sup>2)</sup>  
中嶋一彦<sup>1)</sup>、竹末芳生<sup>1)</sup>、一木 薫<sup>1)</sup>、植田貴史<sup>1)</sup>、高橋佳子<sup>2)</sup>、石原美佳<sup>2)</sup>、  
和田 恭直<sup>1)</sup>
- O-45 『消化器外科領域での Candida 血症におけるリスク因子と重症度評価に関する検討』  
防衛医科大学校病院外科学講座<sup>1)</sup>、防衛医科大学校研究センター外傷研究部門<sup>2)</sup>  
木村暁史<sup>1)</sup>、小野 聡<sup>2)</sup>、高畑りさ<sup>1)</sup>、檜 顕成<sup>1)</sup>、辻本広紀<sup>1)</sup>、谷水長丸<sup>1)</sup>、長谷和生<sup>1)</sup>、  
山本順司<sup>1)</sup>
- O-46 『早期胃癌術後経過中に PCR 法を用いた遺伝子診断で Trichosporon asahi が検出された一例』  
桑名市民病院外科<sup>1)</sup>、三重大学大学院医学系研究科 消化管・小児外科学講座<sup>2)</sup>、  
同 先端的外科学講座<sup>3)</sup>  
奥川喜永<sup>1,2)</sup>、小林美奈子<sup>1,3)</sup>、毛利靖彦<sup>1,2)</sup>、濱口哲也<sup>1)</sup>、岩永孝雄<sup>1)</sup>、増田 亨<sup>1)</sup>、  
藤岡正樹<sup>1)</sup>、楠 正人<sup>2,3)</sup>
- O-47 『生体肝移植後の免疫不全状態に発症した深在性トリコスポロン症の 1 例』  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器外科学  
松川啓義、吉田龍一、八木孝仁、貞森 裕、松田浩明、篠浦 先、榎田祐三、佐藤太祐、  
信岡大輔、内海方嗣、藤原俊義
- O-48 『肺癌術後に発症した気管支アスペルギルス症の 1 例』  
大分大学医学部総合外科学第 2  
徳石恵太、諸鹿俊彦、亀井美玲、末廣修治、宮脇美千代、武野慎祐、山本 聡、  
山下真一、川原克信

**12月2日（金）**  
**第6会場 アゲイン**

**要望演題 9 (RS9-1 ~ 4)****12月2日(金) 8:00 ~ 8:32 第6会場**

「術後感染症予防と EBM ①」

座長：水口 徹（札幌医科大学附属病院第1外科）

RS9-1 『手洗い後長時間経過した時点での手指細菌数』

帝京大学医学部外科学講座<sup>1)</sup>、帝京大学病院手術部<sup>2)</sup>稲葉 毅<sup>1)</sup>、小林美香<sup>2)</sup>、福島亮治<sup>1)</sup>、池田佳史<sup>1)</sup>、小出泰平<sup>1)</sup>、堀川昌宏<sup>1)</sup>、井上泰介<sup>1)</sup>、小川越史<sup>1)</sup>

RS9-2 『当院における SSI 減少への取り組み～手術直前のシャワーの有効性～』

神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院 消化器病棟<sup>1)</sup>、同 外科<sup>2)</sup>、同 感染管理室<sup>3)</sup>大川亜弥<sup>1)</sup>、向井沙都理<sup>1)</sup>、有馬真由美<sup>1)</sup>、山上範子<sup>1)</sup>、音羽さやか<sup>1)</sup>、荒木 緑<sup>1)</sup>、飾森 薫<sup>1)</sup>、立溝江三子<sup>3)</sup>、中内雅也<sup>2)</sup>、三木 明<sup>2)</sup>

RS9-3 『鼠径ヘルニア根治術後の創部被覆材の選択』

江東病院消化器センター外科

清水喜徳、加藤博久、大橋直樹、田中 歩、松井伸朗、佐藤 篤、仁科晴弘

RS9-4 『メッシュを用いた鼠径ヘルニア手術における予防的抗菌薬投与に関する無作為比較試験』

防衛医科大学校 総合臨床部<sup>1)</sup>、同 免疫微生物学<sup>2)</sup>、同 外科<sup>3)</sup>、同 病院薬剤部<sup>4)</sup>矢野秀和<sup>1)</sup>、藤野啓一<sup>1)</sup>、木下 学<sup>2)</sup>、山崎民大<sup>3)</sup>、曾根原亘<sup>4)</sup>、田中祐司<sup>1)</sup>**要望演題 9 (RS9-5 ~ 8)****12月2日(金) 8:32 ~ 9:04 第6会場**

「術後感染症予防と EBM ②」

座長：斎藤人志（金沢医科大学氷見市民病院一般消化器外科）

RS9-5 『胃癌切除症例における抜去ドレーン培養結果と腹腔内膿瘍』

富山大学医学部第二外科

堀 亮太、奥村知之、橋本伊佐也、北条莊三、渡邊智子、松井恒志、吉岡伊作、澤田成朗、吉田 徹、長田拓哉、魚谷英之、嶋田 裕、塚田一博

RS9-6 『腎移植手術における真皮縫合実施症例の検討』

水戸医療センター

安達直樹、小崎浩一、小澤佑介、阪本太吾、桂 一憲、湯沢賢治、小泉雅典

RS9-7 『肝硬変併存肝細胞癌切除術における術中予防的抗菌薬 3 時間投与レジメンの再検証』

関西医科大学外科<sup>1)</sup>、関西医科大学附属枚方病院臨床検査部<sup>2)</sup>石崎守彦<sup>1)</sup>、海堀昌樹<sup>1)</sup>、松井康輔<sup>1)</sup>、中村竜也<sup>1)</sup>、権 雅憲<sup>1)</sup>

RS9-8 『小外科手術後の血清プロカルシトニン値の基礎的検討』

富山大学医学部第2外科

堀 亮太、北条莊三、渡邊智子、松井恒志、吉岡伊作、奥村知之、澤田成朗、  
吉田 徹、長田拓也、嶋田 裕、塚田一博

---

**要望演題 10 (RS10-1 ~ 4)**

**12月2日(金) 9:04 ~ 9:36 第6会場**

「栄養」

座長：畑 啓昭 (国立病院機構京都医療センター外科)

RS10-1 『食道癌周術期における Immuno-modulating diet の効果：randomized cotrolled study』

昭和大学横浜市北部病院消化器センター

鈴木道隆、井上晴洋、里舘 均、小鷹紀子、伊藤寛晃、工藤進英

RS10-2 『食道癌における術後感染症に対する Immunonutrition の意義』

山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学

武田 茂、兼清信介、渡邊裕策、筒井理仁、吉野茂文、岡 正朗

RS10-3 『成分栄養剤エレンタールによる大腸癌化学療法時の口内炎予防効果』

久留米大学医療センター外科<sup>1)</sup>、久留米大学外科<sup>2)</sup>

山口圭三<sup>1,2)</sup>、緒方 裕<sup>1)</sup>、石橋生哉<sup>1)</sup>、岐部史郎<sup>1)</sup>、高橋健二郎<sup>1)</sup>、内田信治<sup>1)</sup>、  
村上直孝<sup>1)</sup>、矢原敏郎<sup>1)</sup>、白水和雄<sup>2)</sup>

RS10-4 『肝葉切除における immunonutrition の効果の臨床的検討—第二報』

千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学

宇野秀彦、古川勝規、鈴木大亮、相田俊明、木村文夫、清水宏明、吉留博之、  
大塚将之、加藤 厚、吉富秀幸、竹内 男、高屋敷史、久保木知、中島正之、  
宮崎 勝

---

**要望演題 11 (RS11-1 ~ 4)**

**12月2日(金) 9:36 ~ 10:08 第6会場**

「忘れられない1例①」

座長：谷合信彦 (日本医科大学外科)

RS11-1 『上腸間膜動静脈合併切除・再建を伴う膵頭十二指腸切除術直後に緑膿菌による敗血症を併発した膵頭部癌の1例』

金沢大学消化器・乳腺・移植再生外科<sup>1)</sup>、金沢大学附属病院集中治療部<sup>2)</sup>

山口 紫<sup>1)</sup>、田島秀浩<sup>1)</sup>、北川裕久<sup>1)</sup>、太田哲生<sup>1)</sup>、寺川裕史<sup>1)</sup>、酒井清祥<sup>1)</sup>、牧野 勇<sup>1)</sup>、  
林 泰寛<sup>1)</sup>、中川原寿俊<sup>1)</sup>、高村博之<sup>1)</sup>、伏田幸夫<sup>1)</sup>、谷 卓<sup>1)</sup>、藤村 隆<sup>1)</sup>、  
宮下知治<sup>2)</sup>、谷口 巧<sup>2)</sup>

RS11-2 『早期マネージメントが有効であった敗血症性ショックおよびDICを合併した絞扼性イレウス95歳救命例』

長門総合病院外科

久我貴之、岡 一斉、藤井雅和、山下晃正

- RS11-3 『性転換手術後に人工腔瘻孔から非定型抗酸菌による汎発性腹膜炎を発症した1例』  
横浜市立市民病院消化器外科  
山根裕介、松本千鶴、山内美帆子、黒木博介、藪野太一、高橋正純、望月康久、  
杉田 昭、鬼頭文彦
- RS11-4 『消化器がん術後に発症し、CTガイド下ドレナージが奏効した腸腰筋膿瘍の2例』  
桑名市民病院外科  
増田 亨、奥川喜永、濱口哲也、岩永孝雄、藤岡正樹

---

**要望演題 11 (RS11-5 ~ 8) 12月2日(金) 10:08 ~ 10:40 第6会場**

「忘れられない1例②」

座長：末吉 晋（大牟田市立総合病院）

- RS11-5 『広範後腹膜壊死性筋膜炎の一例』  
沖縄県立八重山病院外科  
杉本元一、松浦謙二、小林 信、高山 浩、嘉陽宗史、伊江朝次
- RS11-6 『腹壁癒痕ヘルニア術後の長期メッシュ感染に対して手術を施行した1例』  
東京医科歯科大学低侵襲医学研究センター<sup>1)</sup>、東京医科歯科大学大学院腫瘍外科<sup>2)</sup>、  
東京医科歯科大学応用腫瘍学<sup>3)</sup>  
小林宏寿<sup>1,2)</sup>、榎本雅之<sup>2)</sup>、樋口哲郎<sup>2)</sup>、植竹宏之<sup>3)</sup>、飯田 聡<sup>2)</sup>、石川敏昭<sup>3)</sup>、  
石黒 めぐみ<sup>2)</sup>、加藤俊介<sup>3)</sup>、松山貴俊<sup>2)</sup>、杉原健一<sup>2)</sup>
- RS11-7 『Mesh plug 感染術後にヘパリン起因性血小板減少症（HIT）を合併した1例』  
済生会新潟第二病院外科  
田村博史、桑原明史、佐藤良平、田邊 匡、武者信行、坪野俊広、酒井靖夫
- RS11-8 『腹壁放線菌症の1例』  
東京慈恵会医科大学柏病院 外科<sup>1)</sup>、東京慈恵会医科大学外科学講座<sup>2)</sup>  
矢島 浩<sup>1)</sup>、渡辺一裕<sup>1)</sup>、河原秀次郎<sup>1)</sup>、小林 進<sup>1)</sup>、柳澤 暁<sup>1)</sup>、矢永勝彦<sup>2)</sup>

---

**要望演題 11 (RS11-9 ~ 12) 12月2日(金) 10:40 ~ 11:12 第6会場**

「忘れられない1例③」

座長：内山哲之（石巻市立病院外科・東北大学医学部臨床）

- RS11-9 『CMV 感染を合併した十二指腸潰瘍出血例の経験』  
琉球大学大学院消化器・腫瘍外科学講座  
長濱正吉、狩俣弘幸、下地英明、西巻 正

RS11-10 『門側胃切除後の残胃壊死にて残胃全摘術後、十二指腸断端縫合不全に起因する重篤な合併症から救命し得た1例』

名古屋市立大学大学院医学研究科消化器外科学分野

若杉健弘、塩崎みどり、小出修司、小川 了、原 賢康、越智靖夫、高橋広城、坂本雅樹、松尾洋一、高山 悟、舟橋 整、木村昌弘、佐藤幹則、岡田祐二、竹山廣光

RS11-11 『腸管出血性大腸菌 O-157 による小腸壊死の一例』

横浜市立市民病院 消化器外科<sup>1)</sup>、同 病理診断科<sup>2)</sup>

伊藤晴康<sup>1)</sup>、松本千鶴<sup>1)</sup>、山内美帆子<sup>1)</sup>、中野志保<sup>1)</sup>、黒木博介<sup>1)</sup>、山口直孝<sup>1)</sup>、藪野太一<sup>1)</sup>、高橋正純<sup>1)</sup>、望月康之<sup>1)</sup>、林 宏行<sup>2)</sup>、杉田 昭<sup>1)</sup>、鬼頭文彦<sup>1)</sup>

RS11-12 『再々肝切除術後の中結腸動脈瘤破裂をきたし、後腹膜膿瘍形成を認め胸腔内にも穿破した忘れることのできない一例』

札幌医科大学第一外科

水口 徹、川本雅樹、目黒 誠、中村幸雄、太田盛道、信岡隆幸、木村康利、古畑智久、平田公一

---

**ランチオンセミナー 10 (LS10) 12月2日(金) 12:10 ~ 13:00 第6会場**

「大腸手術における周術期合併症の予防と工夫」

東京女子医科大学第二外科准教授

板橋道朗

司会：北川雄光（慶應義塾大学医学部外科学教授）

共催：科研製薬株式会社／ジェンザイム・ジャパン株式会社

---

**要望演題 12 (RS12-1 ~ 6) 12月2日(金) 14:30 ~ 15:18 第6会場**

「ベストプラクティスとサーベイランス①」

座長：若月俊郎（鳥取大学医学部病態制御外科学）

RS12-1 『データ自動抽出ソフト導入による SSI サーベイランスの効率化』

NTT 東日本関東病院 外科<sup>1)</sup>、同 ICT<sup>2)</sup>

針原 康<sup>1)</sup>、谷村久美<sup>2)</sup>、大塚裕一<sup>1)</sup>、奈良智之<sup>1)</sup>、野家 環<sup>1)</sup>、伊藤 契<sup>1)</sup>、古嶋 薫<sup>1)</sup>、小西敏郎<sup>1)</sup>

RS12-2 『日本外科感染症学会による感染性合併症サーベイランスの現状報告』

東邦大学医療センター大橋病院外科<sup>1)</sup>、

日本外科感染症学会医療の質安全委員会術後感染性合併症サーベイランス部門<sup>2)</sup>

草地信也<sup>1,2)</sup>、竹末芳生<sup>2)</sup>、北川雄光<sup>2)</sup>、久保正二<sup>2)</sup>、針原 康<sup>2)</sup>、森兼啓太<sup>2)</sup>、小林美奈子<sup>2)</sup>、櫻村暢一<sup>2)</sup>、清水潤三<sup>2)</sup>、福島亮治<sup>2)</sup>、大毛宏喜<sup>2)</sup>、若月俊郎<sup>2)</sup>

- RS12-3 『当院における胃癌手術後 SSI 対策のためのベストプラクティスとサーベイランス』  
マツダ株式会社マツダ病院外科  
赤木真治、栗栖佳宏、田中智子、羽田野直人
- RS12-4 『当院における肝切除成績向上への取り組みと SSI 発生との関連性』  
関西労災病院消化器外科  
中平 伸、武田 裕、革島洋志、向井洋介、濱中美千子、小野寿子、内山千恵子、  
金村剛志、竹野 淳、鈴木 玲、中田 健、三木宏文、加藤健志、田村茂行
- RS12-5 『当科における肝切除術後の手術部位感染の危険因子と対策』  
山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学  
坂本和彦、爲佐卓夫、前田祥成、橋本憲輝、岡 正朗
- RS12-6 『臍頭十二指腸切除術における周術期感染対策』  
新潟県立がんセンター新潟病院外科  
野村達也、土屋嘉昭

---

**要望演題 12 (RS12-7 ~ 11) 12月2日(金) 15:18 ~ 15:58 第6会場**

「ベストプラクティスとサーベイランス②」

座長：赤木真治（マツダ株式会社マツダ病院外科）

- RS12-7 『当院の電子カルテに連動した SSI サーベイランスシステムについて』  
島根県立中央病院外科  
中西保貴、森野甲子郎、福垣 篤、長田絢子、宮本 匠、久保田豊成、青木恵子、  
増井俊彦、杉本真一、高村通生、武田啓志、橋本幸直、徳家 敦夫
- RS12-8 『当院における周術期管理、SSI サーベイランスについて』  
鳥取大学医学部病態制御外科学  
若月俊郎、前田佳彦、谷口健次郎、池口正英
- RS12-9 『心臓血管外科後の手術部位感染の検討』  
三井記念病院 高度治療センター<sup>1)</sup>、同 心臓血管外科<sup>2)</sup>  
福田幸人<sup>1,2)</sup>
- RS12-10 『当院における SSI サーベイランスの現状』  
金沢赤十字病院外科  
西村元一、尾島英介、西島弘二、二上文夫、中村 隆、宮下知治
- RS12-11 『虫垂切除術における術野分離菌と抗菌薬の選択』  
マツダ株式会社マツダ病院外科  
田中智子、赤木真治、栗栖佳宏、柴村英典、林谷康生、羽田野直人

## 一般演題 (O-49 ~ 52)

12月2日(金) 15:58 ~ 16:30 第6会場

「抗MRSA薬」

座長：串畑史樹（愛媛大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科学）

O-49 『肝切除術後の難治性腹腔内膿瘍に対しリネゾリドが著効した1例』

愛媛大学大学院肝胆膵・移植外科

羽田野雅英、渡邊常太、村上朱里、竹林孝晃、伊藤英太郎、井上 仁、米永吉邦、高井昭洋、三好明文、藤山泰二、串畑史樹、高田泰次

O-50 『MRSA感染を伴う難治性深部手術部位感染に対し、リネゾイド投与が有用であった一例』

市立堺病院外科

谷崎慶子、川端良平、岸本朋乃、今村博司、梶原 淳、山本為義、武元浩新、福永 睦、大里浩樹、山本絵美子、古河 洋

O-51 『リネゾリドとリファンピシンの併用が有効であった化膿性関節炎の一症例』

愛知医科大学病院 感染制御部<sup>1)</sup>、同 薬剤部<sup>2)</sup>木村匡男<sup>1,2)</sup>、山岸由佳<sup>1)</sup>、三鴨廣繁<sup>1)</sup>

O-52 『当院で分離されたバンコマイシン低感受性MRSAの検討』

東邦大学佐倉病院外科

長島 誠、佐藤礼実、北原知晃、高木隆一、森山彩子、瓜田 祐、吉田 豊、田中 宏、大城崇司、大城 充、朴 英進、岡住慎一、加藤良二

**12月2日(金)**

**第7会場 バンケットルーム**

## 一般演題 (O-53 ~ 57)

12月2日(金) 8:00 ~ 8:40 第7会場

## 「肝胆膵①」

座長：岡本好司（産業医科大学医学部第一外科学）

## O-53 『肝切除術後における SSI 発生の検討』

東京女子医科大学東医療センター 外科<sup>1)</sup>、同 看護部<sup>2)</sup>碓井健文<sup>1)</sup>、塩澤俊一<sup>1)</sup>、金 達浩<sup>1)</sup>、大澤岳史<sup>1)</sup>、大谷泰介<sup>1)</sup>、横溝 肇<sup>1)</sup>、  
吉松和彦<sup>1)</sup>、中野聖子<sup>2)</sup>、小川健治<sup>1)</sup>

## O-54 『肝切除における創感染のリスク因子に関する検討』

札幌医科大学第一外科

中村幸雄、水口 徹、川本雅樹、太田盛道、目黒 誠、信岡隆幸、木村康利、  
古畑智久、平田公一

## O-55 『膵頭十二指腸切除症例における術前胆道ドレナージと術後感染症に関する検討』

明和病院外科

生田真一、相原 司、吉江秀範、飯田洋也、岡本 亮、別府直仁、友松宗史、  
前田晃宏、柳 秀憲、光信正夫、山中若樹

## O-56 『急性胆嚢炎に対する経皮経肝胆嚢ドレナージ後の腹腔鏡下胆嚢摘出術の検討』

北晨会恵み野病院外科

戸井博史

## O-57 『肝切除における術後細菌培養陽性例の検討』

日本大学医学部消化器外科

三塚裕介、中山壽之、高山忠利

## 一般演題 (O-58 ~ 61)

12月2日(金) 8:40 ~ 9:12 第7会場

## 「肝胆膵②」

座長：坂田晃一郎（社会保険下関厚生病院外科）

## O-58 『肝・胆道系感染症の分離菌とその薬剤感受性の動向』

名古屋市立大学大学院医学研究科消化器外科学分野<sup>1)</sup>、大隈病院<sup>2)</sup>、刈谷豊田綜合病院<sup>3)</sup>、  
東京医療保健大学大学院<sup>4)</sup>若杉健弘<sup>1)</sup>、竹山廣光<sup>1,2)</sup>、谷口正哲<sup>2)</sup>、石川 周<sup>3)</sup>、品川長夫<sup>4)</sup>

## O-59 『当科における肝膿瘍に対する治療法の検討』

東京慈恵会医科大学外科学講座肝胆膵外科<sup>1)</sup>、東京慈恵会医科大学外科学講座<sup>2)</sup>脇山茂樹<sup>1)</sup>、北村博顕<sup>1)</sup>、古川賢英<sup>1)</sup>、鈴木文武<sup>1)</sup>、伊藤隆介<sup>1)</sup>、後町武志<sup>1)</sup>、  
柴 浩明<sup>1)</sup>、二川康郎<sup>1)</sup>、三澤健之<sup>1)</sup>、石田祐一<sup>1)</sup>、矢永勝彦<sup>2)</sup>

## O-60 『肝門部胆管癌手術症例における術後胆管炎の検討』

千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科

中村祐介、高屋敷吏、木村文夫、清水宏明、大塚将之、吉留博之、加藤 厚、  
古川勝規、吉富秀幸、竹内 男、久保木知、鈴木大亮、中島正之、宮崎 勝

O-61 『高齢者急性胆管炎に対する内視鏡的胆道ドレナージの有用性について』

杏林大学医学部外科

鈴木 裕、中里徹矢、横山政明、阿部展次、柳田 修、正木忠彦、森 俊幸、  
杉山政則、跡見 裕

---

**要望演題 13 (RS13-1 ~ 4)**

**12月2日(金) 9:12 ~ 9:44 第7会場**

「チーム医療・針刺し体液暴露」

座長：野家 環 (NTT 東日本関東病院外科)

RS13-1 『歯科標榜がない病院での専門的術前口腔ケアによる術後肺炎防止の試み』

佐賀県立病院好生館消化器外科

佐藤清治、田中雅之、田中聡也、廣橋喜美

RS13-2 『外傷患者の感染制御に対する Infection control team (ICT) における救急医 ICD (infection control doctor) の役割』

岐阜大学医学部高度救命救急センター<sup>1)</sup>、岐阜大学医学部附属病院生体支援センター<sup>2)</sup>

白井邦博<sup>1)</sup>、吉田省造<sup>1)</sup>、吉田隆浩<sup>1)</sup>、名知 祥<sup>1)</sup>、土井智章<sup>1)</sup>、山田法顕<sup>1)</sup>、  
谷崎隆太郎<sup>1)</sup>、中島靖浩<sup>1)</sup>、村上啓雄<sup>2)</sup>、豊田 泉<sup>1)</sup>、小倉真治<sup>1)</sup>

RS13-3 『当院における HIV 陽性患者手術での針刺し / 切創事故の実情』

独立行政法人国立国際医療研究センター病院外科

日野原千速、枝元良広、熊澤竜一郎、三原史規、齋藤幸夫、清水利夫

RS13-4 『肛門疾患患者の術中針刺し・体液暴露に対する感染対策と対応』

大阪北通信病院外科

徳永行彦

---

**要望演題 14 (RS14-1・3 ~ 4)**

**12月2日(金) 9:44 ~ 10:08 第7会場**

「創感染症対策①」

座長：石橋敬一郎 (埼玉医科大学総合医療センター消化器・一般外科)

RS14-1 『創感染を減らした当院での工夫』

板橋区医師会病院外科<sup>1)</sup>、日本大学医学部消化器外科<sup>2)</sup>

宮国泰己<sup>1,2)</sup>、栗籾克己<sup>1,2)</sup>、万本 潤<sup>1,2)</sup>、柏尾光彦<sup>1)</sup>、西田 茂<sup>1)</sup>、高山忠利<sup>2)</sup>

RS14-3 『腹壁創閉鎖での抗菌コーティング糸 (VICRYL plus) による創感染対策とその効果』

石巻市立病院外科

内山哲之、兒玉英謙、村田幸生、益田邦洋、伊勢秀雄

RS14-4 『胃癌開腹手術における閉腹縫合糸 RCT の結果報告』

千葉大学フロンティアメディカル工学研究開発センター<sup>1)</sup>、  
千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学<sup>2)</sup>

川平 洋<sup>1)</sup>、赤井 崇<sup>2)</sup>、夏目俊之<sup>2)</sup>、羽成直行<sup>2)</sup>、森 幹人<sup>2)</sup>、早野康一<sup>2)</sup>、林 秀樹<sup>1)</sup>、  
松原久裕<sup>2)</sup>

**要望演題 14 (RS14-5 ~ 8) 12月2日(金) 10:08 ~ 10:40 第7会場**

「創感染症対策②」

座長：吉富秀幸（千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学）

- RS14-5 『真皮縫合は大腸癌手術の SSI を減少させるか？厚生労働省「がん診療の標準化に関する共同研究」サーベイランス結果』

がん感染症センター都立駒込病院肝胆膵外科<sup>1)</sup>、  
国立がん研究センター東病院大腸骨盤外科<sup>2)</sup>、国立がん研究センター中央病院大腸外科<sup>3)</sup>

小林 信<sup>1)</sup>、伊藤雅昭<sup>2)</sup>、森谷宣皓<sup>3)</sup>

- RS14-6 『肝胆膵外科手術における真皮縫合の標準化は可能か？』

都立墨東病院外科

脊山泰治、進藤潤一、松田真樹、ファンバオゴグ、志田 大、真栄城剛、宮本幸雄、  
井上 暁、梅北信孝

- RS14-7 『肝胆膵外科手術時閉創における真皮埋没連続縫合の効果』

新潟大学消化器・一般外科

皆川昌広、黒崎 功、高野可赴、森本悠太、仲野哲矢、畠山勝義

- RS14-8 『肝胆膵手術における創洗浄と真皮縫合の有用性に関する検討』

群馬大学医学部臓器病態外科

須納瀬豊、平井圭太郎、宮前洋平、高瀬貴章、吉成大介、戸塚 統、戸谷裕之、  
小川博臣、塚越浩志、高橋憲史、田中和美、竹吉 泉

**要望演題 14 (RS14-9 ~ 13) 12月2日(金) 10:40 ~ 11:20 第7会場**

「創感染症対策③」

座長：岸健太郎（大阪府立成人病センター消化器外科）

- RS14-9 『SPS でおこなった小児汚染手術に対する真皮縫合の意義』

防衛医科大学校病院外科学講座

谷水長丸、檜 顕成、佐竹亮介、木村暁史、初瀬一夫、長谷和生、山本順司

- RS14-10 『人工肛門閉鎖時の創感染に関する対策 (randomized controlled trial (RCT))』

埼玉医科大学総合医療センター消化管・一般外科

傍島 潤、岡田典倫、隈元謙介、石橋敬一郎、芳賀紀裕、石田秀行

- RS14-11 『大腸癌術後創感染予防の洗浄および皮下ドレーンの有用性の検討』

恵佑会札幌病院消化器外科

久須美貴哉、吉川智宏

RS14-12 『当科における肝切除術時の創部合併症の検討：持続吸引式皮下ドレーン留置の有用性』

日本医科大学外科<sup>1)</sup>、日本医科大学多摩永山病院外科<sup>2)</sup>

川野陽一<sup>1)</sup>、谷合信彦<sup>1)</sup>、吉岡正人<sup>1)</sup>、水口義昭<sup>1)</sup>、清水哲也<sup>1)</sup>、上田純志<sup>1)</sup>、  
真々田裕宏<sup>1)</sup>、吉田 寛<sup>2)</sup>、古川清憲<sup>1)</sup>、内田英二<sup>1)</sup>

RS14-13 『皮下ドレーンは創部 SSI 防止に寄与するか?』

熊本大学大学院消化器外科学<sup>1)</sup>、公立玉名中央病院<sup>2)</sup>

高森啓史<sup>1)</sup>、堀野 敬<sup>2)</sup>、生田義明<sup>1)</sup>、中原 修<sup>1)</sup>、近本 亮<sup>1)</sup>、石河隆敏<sup>1)</sup>、別府 透<sup>1)</sup>、  
馬場秀夫<sup>1)</sup>

## 一般演題 (O-62 ~ 65)

12月2日(金) 14:30 ~ 15:02 第7会場

「上部消化管」

座長：田中守嗣（刈谷豊田総合病院外科）

O-62 『周術期生体反応およびサイトカイン反応からみた胸腔鏡下食道切除術の低侵襲性の検討』

防衛医科大学校病院外科学講座

辻本広紀、高畑りさ、野村信介、矢口義久、熊野 勲、松本佑介、吉田一路、  
堀口寛之、小野 聡、山本順司、長谷和生

O-63 『当院における上部消化管穿孔に対する腹腔鏡下手術の検討』

東海大学消化器外科

鍋島一仁、森田真理、中村健司、山崎正志、原 仁司、岡本祐一、中郡聡夫、  
小澤壯治、安田聖栄、貞廣荘太郎、生越喬二

O-64 『当院における胃癌予定手術の SSI 発生率と関連因子の検討』

関西労災病院消化器外科

革島洋志、中平 伸、濱中美千子、向井洋介、小野寿子、内山千恵子、金村剛志、  
竹野 淳、鈴木 玲、中田 健、三木宏文、武田 裕、加藤健志、田村茂行

O-65 『食道癌術後早期経腸栄養における免疫調整栄養剤の有用性』

日本医科大学武蔵小杉病院消化器病センター<sup>1)</sup>、日本医科大学外科<sup>2)</sup>

小峯 修<sup>1)</sup>、渡辺昌則<sup>1)</sup>、鈴木英之<sup>1)</sup>、尾形昌男<sup>1)</sup>、坊 英樹<sup>1)</sup>、吉野雅則<sup>1)</sup>、  
水谷 聡<sup>1)</sup>、前島顕太郎<sup>1)</sup>、和田由大<sup>1)</sup>、内田英二<sup>2)</sup>

---

**一般演題 (O-66 ~ 69) 12月2日(金) 15:02 ~ 15:34 第7会場**

「症例③」

座長：真田 裕 (昭和大学藤が丘病院病)

O-66 『胃全摘術後に *Corynebacterium* 属による胸腔内および皮膚軟部組織感染症をきたした1例』

愛知医科大学大学院医学研究科感染制御学

山岸由佳、三嶋廣繁

O-67 『手術後に *Aeromonas hydrophila* 感染が関与し急激な経過をたどったと思われる重症急性胆管炎の1例』

市立宇和島病院外科

清地秀典、岡田倫明、上野義智、田村 圭、水本哲也、松村 優、石田直樹、  
今井良典、中村太郎、岡田憲三、梶原伸介

O-68 『ガス産生菌敗血症により門脈ガス血症を併発した直腸S状部憩室穿孔の1例』

山口大学大学院医学系研究科消化器・腫瘍外科学

徳光幸生、前田祥成、藤本拓也、井上由佳、吉村 清、上野富雄、裕 彰一、  
岡 正朗O-69 『*Streptococcus milleri* group による肝膿瘍、脳膿瘍を合併した1例』

日本大学消化器外科

間遠一成、間崎武郎、増田英樹、蛭澤記代子、高山忠利

---

**一般演題 (O-70 ~ 72) 12月2日(金) 15:34 ~ 15:58 第7会場**

「症例④」

座長：中郡聡夫 (東海大学医学部消化器外科)

O-70 『臍癌術後リンパ節再発と鑑別を要した結核性リンパ節炎の一例』

千葉大学大学院医学研究院臓器制御外科学

横山元昭、高屋敷吏、木村文夫、清水宏明、吉留博之、大塚将之、加藤 厚、  
吉富秀幸、古川勝規、竹内 男、久保木知、鈴木大亮、中島正之、宮崎 勝O-71 『食道癌術後 *Bacillus cereus* 菌血症の1例』

岩手医科大学医学部外科

鴻巣正史、木村祐輔、秋山有史、岩谷 岳、遠藤史隆、西塚 哲、新田浩幸、  
大塚幸喜、柏葉匡寛、肥田圭介、佐々木章、水野 大、若林 剛

O-72 『腹腔鏡下胆嚢摘出術、総胆管切石術後、感染症の治療に難渋した一例』

愛媛大学医学部肝胆膵移植外科

竹林孝晃、井上 仁、米永吉邦、串畑史樹、高田泰次